

エコアカ通信



エコシステムアカデミー

当社は地球温暖化防止ならびに生物多様性保全について、森林保全の面から理解して行くことを目的に「エコシステムアカデミー」を本年5月27日に開設しましたが、今回は今年1年の取り組み状況についてご紹介いたします。

エコシステムアカデミー

エコシステムアカデミーは、“森をめぐる循環”をテーマに、森の観察からスタートし、木を使ったものづくりに至る体験型の環境教育を行うものです。炭素の循環を通した「森が地球温暖化防止に果たす役割」、生き物の循環を通した「森と生物多様性の保全」について学習します。

活動拠点は、福島県西郷村の甲子高原にあるビジターセンター（白河山荘）及び社有林です。



ビジターセンター（白河山荘）



社有林



カッシー

ニッシー

開所式

開所式は5月27日にビジターセンターで行いました。西郷村長を始め地元自治体、地元協力者、野鳥の会等約20名の方々が出席しました。テープカット、ご挨拶、エコシステムアカデミー紹介、日本森林管理評議会の太田代表の記念講演の後、社有林を視察しました。



テープカット



ご挨拶



エコシステムアカデミー紹介



太田先生の記念講演



社有林にて記念撮影

インストラクター養成教育、サポーター研修、野鳥調査

来年度の本格オープンに向け、地元小学生や営業マンに対して実際に教育を行うインストラクターの養成とエコシステムアカデミーについて理解を深めてもらう目的で研修を行いました。これまでに、5月・6月・7月・9月と4回実施し、合わせて27名（内製紙販売4名）が修了しています。また、社有林整備を目的としたサポーター研修も7月に実施し、8名が参加しました。さらに、日本野鳥の会白河の協力の下、社有林にいる野鳥の調査を10月に実施し、17名が参加しました。



第1回



第2回



第3回



第4回



樹の径・高さ測定



丸太切



自然観察



紙すき



探鳥会



炭焼小屋



製材所



古紙問屋



チップ工場



サポーター研修



下草刈



立枯木除去



樹木ナンバリング



野鳥調査（10月26日）



白河代表挨拶



鳥合わせ



どんぐり拾い

モニター教育

地元白河事業所に勤務する（関連会社を含む）従業員の親子8組18名にモニターとして実際のプログラムを体験して頂きました。地元スポーツ少年団の6年生団員15名にもモニターになって頂きました。また、地元羽太小学校6年生15名・先生にも紙すき体験をして頂きました。

親子モニター（8月4日）



自然観察



紙すき

スポ少モニター（8月18日）



紙すき



樹高測定



自然観察

羽太小モニター（10月8日）



紙すき



乾燥



まとめ

社員教育等

当社大卒入社2年目社員19名、三菱製紙販売社員8名に机上教育に加えて、森林管理、自然観察等の研修を行いました。



大卒入社2年目社員研修（10月13日）



三菱製紙販売社員研修（11月19日）

見学会等

エコシステムアカデミーに興味をお持ちのたくさんの方々が来場されました。その一部をご紹介します。



三菱OB会 (10月1日) 18名



丸太切り



自然観察



二水会 (11月14日) 12名



丸太切り



自然観察

環境セミナー

現地（福島県西郷村）での体験学習に加えて、机上学習の一環として三菱製紙本社において環境セミナーを9月と12月の2回開催しました。開所式において記念講演をして頂いた太田先生をお招きし、「森と水とわたしたちの新しい関係」と題して前編・後編に分けてご講演を頂きました。



エコプロダクツ2010

東京ビッグサイトで12月9日～11日に開催された日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2010」の当社ブースでは「エコシステムアカデミー」を中心に紙の利用を通じて森林保全生物多様性保全などの環境配慮につながるFSCTM森林認証紙について紹介しました。



エコキッズ



エコバッグ教室